

2015年度数学教育学会秋季例会プログラム (第1報) 案

最新情報は、数学教育学会ホームページにて公開いたします

<http://www.mes-j.net/>

日時 2015年9月13日(日)～15日(火)
 会場 京都産業大学(〒603-8555 京都市北区上賀茂本山)
 教室番号 全体会場 12号館 12502教室
 第1会場 3号館 301教室, 第2会場 302教室, 第3会場 303教室
 実行委員長 柳本哲
 実行委員 黒田恭史、二澤善紀、岡本尚子、白石和夫、島田啓子
 顧問 牛瀧文宏(京都産業大学)

9月13日(日)(受付時間 9:00-16:00)

	第1会場	第2会場	第3会場
9:30~12:30	高等学校分科会1	中学校分科会1	幼稚園・小学校分科会1
13:30~15:00	第1会場 Organized Session A 「戦後数学教育の評価と将来に向けての対応 についての研究」 オーガナイザー：守屋誠司(玉川大学) 招待発表者： 河合博一(KMI 主宰,元駿台甲府高校校長) 菊池乙夫(算数数学教育研究 21世紀セミ ナー主宰) 渡邊伸樹(関西学院大学)	第3会場 Organized Session B 「SSHの現状と今後の展望(仮)」 オーガナイザー：二澤善紀(佛教大学) 招待発表者： 田中博氏(立命館中学校・高等学校前校長) 林慶治氏(京都教育大学附属高等学校) 波多野善隆氏(大阪府立四條畷高等学校)	
15:10~18:00	高等学校分科会2	中学校分科会2	幼稚園・小学校分科会2

9月14日(月)(受付時間 9:00-16:00)

	第1会場	第2会場	第3会場
9:20~11:20	高等学校分科会3	専門学校・大学分科会1	統計・情報教育分科会
12:20~13:20	全体会場 総合講演 I 数学と諸分野の協働の推進のために数学・数理科学の教育について考えること 國府寛司(京都大学)(JST さきがけ 数学協働領域 研究総括)		
13:20~14:20	全体会場 総合講演 II 数学研究者として学校と教育とに関わること ～見よう見まねで教員支援などを始めて十数年～ 牛瀧文宏(京都産業大学)		
14:30~17:00	全体会場 シンポジウム 「数学と現実世界—数学の特性とその進化論的基礎」 コーディネーター：植野 義明(東京工芸大学工学部) パネリスト： 河合博一(KMI 主宰,元駿台甲府高校校長) 儀我真理子(日本医科大学) 青木孝子(東海大学) 小張朝子(東京大学附属中等教育学校)		
17:10~18:10	第1会場：理事会		
18:20~20:20	懇親会 京都産業大学内 並楽館4階		

9月15日(火) (受付時間 9:00-14:00)

	第1会場	第2会場	第3会場
9:20~12:00	教員養成・研修分科会 教育課程・評価分科会	専門学校・大学分科会2	歴史・哲学・比較教育分科会
13:00~15:00		部会・委員会打ち合わせ	大学院生等発表会

◆分科会担当者および問い合わせ先 E-mail

分科会①：幼稚園・小学校数学教育分科会

渡邊伸樹(nobuki@kwansei.ac.jp), 守屋誠司

分科会②：中学校数学教育分科会

白石和夫(shiraish@koshigaya.bunkyo.ac.jp), 竹歳賢一, 井上雅喜, 松寄昭雄

分科会③：高等学校数学教育分科会

長岡亮介(magaoka@math.meiji.ac.jp), 及川久遠, 中込雄治, 河崎哲嗣

分科会④：専門学校・大学数学教育分科会

愛木豊彦(aikit@fc.jwu.ac.jp), 植野義明, 渡辺信, 峰村勝弘

分科会⑤：数学教員養成・研修分科会

栗原秀幸(kurih@educ.fukushima-u.ac.jp), 鈴木俊夫, 牧下英世

分科会⑥：歴史・哲学・比較教育分科会

柳本哲(ayanagi@kyokyo-u.ac.jp), 鈴木正彦, 富永雅

分科会⑦：統計・情報教育分科会

竹内光悦(takeuchi-akinobu@jissen.ac.jp), 三浦由己, 船倉武夫

分科会⑧：教育課程・評価分科会

渡邊公夫(kimio@waseda.jp), 黒田恭史, 秋田美代

大学院生等発表会：黒田恭史(ykuroda@kyokyo-u.ac.jp), 鈴木正彦, 剣持信幸

◆参加費： 2,000円

◆発表申込締切： 2015年7月15日(水)

下記の**発表申込書式**で、郵送、E-mail のいずれかでお送り願います。なお、E-mail の場合は**件名に「2015 例会申込」**と記載をお願いします。第1著者及び発表者は学会員に限りまので、申込時に**会員番号(学会通信を送付した封筒の宛名ラベルに記載されています)**を必ず記入してください。**また、非会員で発表を希望する方は、入会申込み手続きを同時に行ってください。**なお、同一分科会での登壇発表者は1名につき1回ですので、ご注意ください。

◆発表論文送付締切： 2015年8月12日(水) 到着厳守

下記の**発表論文原稿書式**を用いて、**3ページ以内**でMicrosoft Wordにて作成し、Wordファイルを発表論文送付先 E-mail アドレスへ**件名に「2015 年会論文」**と記載の上、添付ファイルにて送信ください。併せて、PDF ファイルも添付してください(図版、レイアウト確認のため)。

なお、Word での送付が困難(Word 以外のソフトウェアでの作成、紙媒体での郵送等)などの場合に付きましては、別途、発表論文送付先まで、予めご相談ください。

(発表申込書式および 発表論文原稿書式の Word による ひな型 がホームページ

<http://www.mes-j.net/page06.html> からダウンロードできますので、それを使ってください。)

◆申し込み, 発表論文送付先 , 問い合わせ先

〒603-8577 京都府京都市北区等持院北町 56-1

立命館大学産業社会学部 岡本 尚子

E-mail: o-naoko@fc.ritsumeai.ac.jp

Tel:075-466-3457 Fax:075-466-3457

◆例会中の緊急連絡について: 例会の発表が病気などの理由により変更が必要になった場合は, 電子メールで, **件名に「緊急」**と書き, 本文に理由等を書いて, mesj.office@gmail.com 宛にお送りください。
(緊急連絡の受付は, 9月13日(日)より開始し, 15日(火)に終了いたします)

2015年度 数学教育学会秋季例会 発表申込書式

送付先： 〒603-8577 京都府京都市北区等持院北町 56-1
立命館大学産業社会学部 岡本 尚子
E-mail: o-naoko@fc.ritsumeit.ac.jp
Tel:075-466-3457 Fax:075-466-3457

発表申し込み締切：2015年7月15日（水）必着

2015年度数学教育学会秋季例会 発表申込書

発表希望分科会・発表会：「 _____ 」

発表で希望する機材（○を記入して下さい）

（ ）液晶プロジェクター （ ）書画カメラ、

（液晶プロジェクター使用の方はコンピュータをご用意ください。書画カメラは会場設備の都合で準備できないこともあります）

講演題目「 _____ 」

氏名1 「（会員番号： _____） _____」

勤務先1 （ _____ ）

メール1 （ _____ ）

氏名2 「（会員番号： _____） _____」

勤務先2 （ _____ ）

メール2 （ _____ ）

（すべての共同発表者について、会員番号（会員である場合）、氏名、勤務先、メールアドレスを追加してお書きください。会員番号は、学会通信送付の封筒の宛先に書かれています。）

連絡先住所：

電話： _____ Fax： _____

概要（200字程度、必須）

発表希望日：特に希望がある場合は、お書きください。また、ご希望に添えない場合もありますのでご了承下さい。

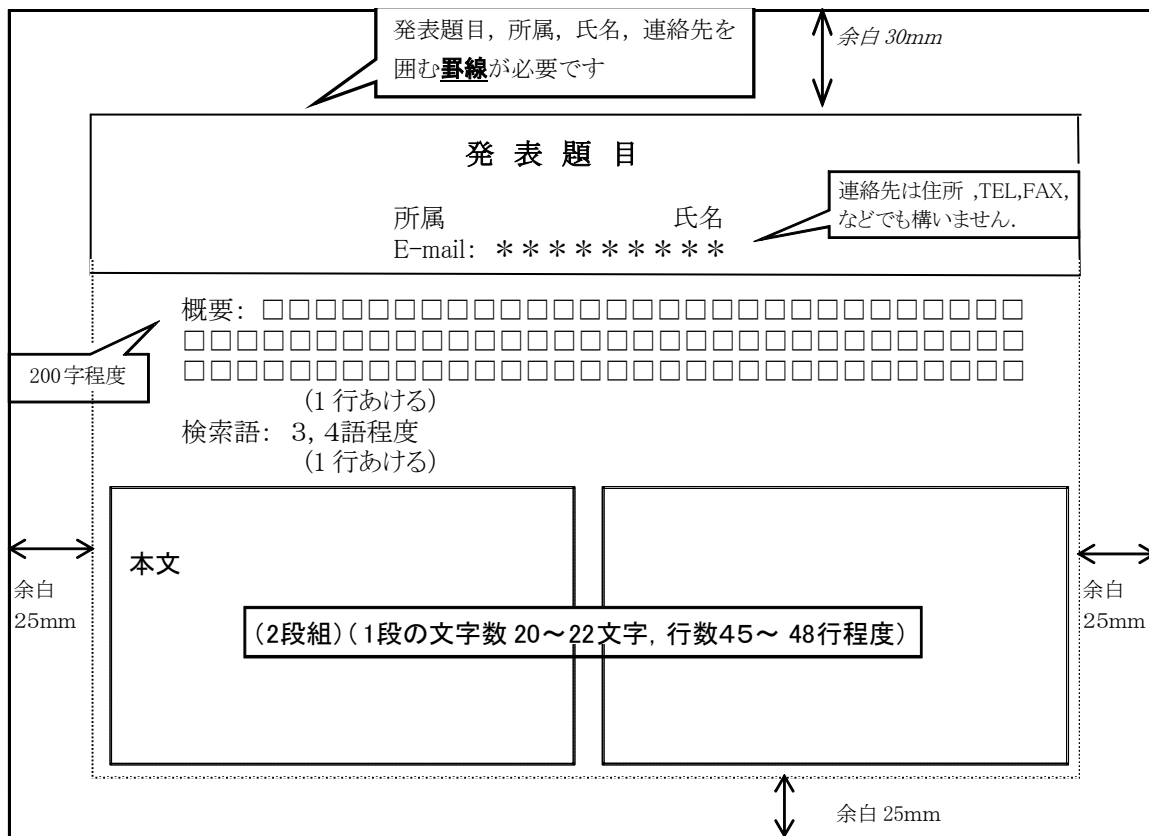
懇親会：（○を記入して下さい）

（ ）参加

2015年度 数学教育学会秋季例会 発表論文原稿書式

1. サイズ…A4版
2. ページ数…3ページ以内【厳守】
3. 原稿の書式(以下の通りです)

(学会ホームページに掲載されている Word 文書によるひな形をお使いください)



4. 原稿締め切り期日… 2015年8月12日(水) 必着
(注)期日に間に合わない場合, 論文集に載せられないことがあります.

5. 原稿送付先

〒603-8577
 京都府京都市北区等持院北町 56-1
 立命館大学産業社会学部 岡本 尚子
 E-mail: o-naoko@fc.ritsumeai.ac.jp
 Tel:075-466-3457 Fax:075-466-3457

6. 特に発展性のある発表に関しては, 本人の自由投稿以外にも, それを認めた分科会担当者から, 「学会誌」への推薦を行う場合があります.